



平成22年2月

編集・発行

姫路市連合婦人会

会長 有馬妙子

姫路市本町68番地290

イーグレひめじ3F

TEL (079) 224-2401

FAX (079) 224-2402

安心して暮らせる地域づくりを



姫路市連合婦人会

会長 有馬 妙子

皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

日頃は、婦人会活動に熱心に取り組んでいただいておりますことを心から感謝申し上げます。

先行き不透明な昨今の状況ですが、こういう時こそ、個々それぞれが生き方を見つ

め、責任を持つて、皆様とともに家族を守り、地域を守り、命を大切に世の中になるような活動に力をそいで参りたいと考えております。

そのためには連合自治会をはじめ、各種団体との連携をより深めながら、一步一步前進できるようにがんばって

生きがいと魅力あるまちづくりの実現を

姫路市長
石見 利勝

姫路市連合婦人会の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

有馬会長をはじめ皆様には、姫路市政に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、「共生のまちづくり」を基本理念とする新

しい総合計画「ふるさと・ひめじプラン2020」によるまちづくりを始めまし

た。とりわけ昨年は、姫路を訪れる観光客数が初めて年間一千万人を突破したほか、姫路の新しい玄関口となる姫路駅北駅前広場の基本レイアウトがまとまり、JR姫路駅周辺の鉄道高架

きたいと思えます。

今後とも婦人会活動に、なお一層のご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしております。

新春のつどい

姫路市連合婦人会 平成22年新春のつどいが、1月21日(木)、石見利勝市長ら多数の来賓のご出席を賜わり、盛大に開催されました。

今年もまた、元気で婦人会活動を通じて、地域ボランティアに貢献しようと誓いあいました。



化完了後のまちづくりが着実に進むなど、市民の皆様も姫路の魅力が高まりつつあることを実感されていることと思います。

さらに、私たち市民の誇りである世界遺産・姫路城を守り、後世に伝える大天守の保存修理が始まりました。本年は工事もいよいよ本格化し、大天守が素屋根に覆われていくことになりましたが、修理の様子を間近で見学していただくなど、普段とは違う姫路城の魅力を国内外に発信していきたいと考えています。

今後、高い倫理観と責任感を持つて、市民の皆様と夢や課題を共有し、「ふるさと・ひめじ」の進むべき道筋をしっかりと見据えながら、生活の質を高める施策を積極的に展開し、「生きがいと魅力ある 住みよい都市 姫路」の実現に向け、一歩ずつ、そして力強く取り組んでまいりますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。



女性文化大会

10月24日(土)姫路市市民会館において、姫路市女性文化大会が石見利勝姫路市長を始め多数の来賓の出席のもと開催されました。



広嶺中の竹中雄大さんと姫路東高校の中田成実さんによる口笛演奏のオープニングが始まった大会は有馬妙子連合婦人会長の挨拶に続き、野里校区婦人会の岩澤会長が姫路市長から永年功労者感謝状を授与されました。

三遊亭楽団治さんの講演と國見政之輔・西川かおりさんによる琴・尺八の演奏など450名の参加者は楽しいひとときを過ごしました。



理事研修会

平和を願い、広島平和記念資料館と江田島の旧海軍兵学校を視察

11月29日～30日、理事17名は平和をテーマに広島方面への一泊研修を実施しました。みんなで折った千羽鶴を奉納した後、平和記念資料館を視察し宮島で宿泊。二日目は江田島の旧海軍兵学校を視察して平和への思いを新たにしていって帰路につきました。



あいめっせフェスティバル

11月14日・15日にイーグレひめじで開催されたあいめっせフェスティバルに、連合婦人会はフリーマーケットや3B体操に参加しました。さらに婦人会活動室では各ブロックごとに会員の手作り作品や消費者協会の活動のパネル展示、さらに藤工芸や牛乳パックでの小物作りなど、参加者と一緒に楽しみました。



農林水産省
近畿農政局主催の
「食品の安全とリスク」
のセミナーに参加

11月11日、イーグレひめじで開催のセミナーに、各校区から参加しました。消費・安全部消費生活担当官による情報提供の後、グループに分かれてのディスカッション。最後に全体意見交換会がおこなわれました。



姫路市消費者協会研修視察

倉敷市消費生活学級連絡協議会を訪問して意見交換を行う

1月28日(木)姫路市消費者協会33名は倉敷市の消費生活学級を訪問し、地区の活動状況について意見交換を行いました。さらに、地産地消施設である「ふなおワイナリー」を視察しました。車中では「悪徳商法」についてビデオで学習しました。



中播磨生活創造フェスタ

11月26日(木)姫路生活科学センターで中播磨生活創造フェスタが開催され、多彩な催し

が実施されました。地元産の新鮮野菜、温かいぜんざい等も出店し、2階では、折り紙教室、紙芝居、着物のリフォームファッションショー等もあり、たくさんの人出で賑わいました。



県連合婦人会と兵庫県「子育て応援協定」を締結

県連合婦人会と兵庫県が、「子育て応援協定」を締結しました。締結式は1月7日、県民会館で開かれた新年互礼会の中で行われ、北野会長と井戸知事が協定書にサインし、交換しました。地域の祖父母世代、親世代、子どもが一緒になって身近な生活文化などを学び合う「三世交代体験事業」の一層の推進を図ることになりました。

全国地域婦人団体連絡協議会の近畿ブロック会議

平成21年度全国地域婦人団体連絡協議会の近畿ブロック会議が、12月7日～8日に神戸ポートピアホテルで開催され、姫路市連合婦人会から正副会長4名が参加しました。



日本赤十字社「海外助け合い街頭募金活動」に参加

12月5日(土)姫路駅前前で実施された日赤の海外助け合い街頭募金活動に姫路市連合婦人会からも8名が参加して、通行の皆さんに募金の訴えをしました。

さらに、兵庫県連合婦人会からの要請に応じて、各校区からの募金額に、フェスティバルのバザー等の収益金等も加えて送りました。



地域赤十字奉仕団員研修会

11月17日(火)の地域赤十字奉仕団員研修会に中部ブロックの5名が参加しました。

講演「赤十字を知ろう!赤十字ってどんな団体」や非常食体験・災害時の応急手当など、三角布を使った実技研修を行いました。



ブロック活動



▲「は」の門へ 眼前には天守閣

12月7日、45名が2班に分かれ「平成の大修理」前の姫路城を、シルバークガイドさんの説明を聞きながら、見学しました。姫路城が日本一の名城といわれるのは、平面、立体的な構造、千鳥破風、唐破風を交錯させた複雑な構成美とともに軍事機能を併せ持つなど、最高度の創意工夫が施されているからだそうです。参加者の皆さんからは「姫路城のすばらしさが、再発見できてよかった」と感想をいただきました。(三輪すぎゑ)

西部ブロック 姫路城再発見

西部

今や皆様の一歩の関心事は、健康という二文字かと思われまふ。そこで、10月3日、高校教師の松浦千恵美先生をお招きして、ストレッチとリズム体操をしました。ストレッチ体操で身体をほぐしてから、サザエさんの曲に合わせて楽しく体操をし、頭の良くなる動作をしました。最

南部ブロック 健康教室

南部



東部ブロック フラワーアレンジ教室

東部



後はフォークダンスを習って、他校区の会員同士の親睦を深め有意義な研修会となりました。(日高美絵子)

12月27日(日)、豊富公民館において、藤本先生によるフラワーアレンジ教室が行われました。花の長さや向きに気を付けて、花器にバランスよく入れると、それぞれ個性的で素敵なアレンジが出来上がりました。最後に、小物を使った飾り方のアイデアを教えたいただき、持ち帰った花を飾り、新年を迎える準備ができました。(井上智子)



▲これ、可愛いでしょう!!

中部ブロック 石ころアート

中部

中部ブロックは12月11日に、石ころアートの研修会をしました。講師は大谷真貴子先生。城陽・荒川・城西校区の33名が交流。先生が海辺の平たい石ころで、トラやお獅子を可愛い額にセッティングされていました。それにアクリル絵の具で絵付けをしました。個性の表れた顔の表情に、なごやかな笑いが。満足。(箭吹美恵子)

女性コミュニティ活動

校区婦人会では、地域内の女性によるコミュニティ活動の推進を図るために、姫路市から補助金を受けて様々なイベント事業を実施しています。

網干

網干校区婦人会では、11月28日(土)網干児童公園を会場に、自治会、老人クラブ、幼稚園の協力で、昔ながらに薪で火をたいて、5斗のもち米を蒸して、臼と杵でお餅つきをしました。あんこ餅やきな粉餅、おろし餅にして会場に來られた約500人の方に食べてもらいました。幼稚園児や子育て講座に來る幼児たちも小さな杵で、大人に助けてもらいながら餅つきをして、とても楽しそうでした。(清水貞子)



水上



▲後片付けも料理のうち

水上校区婦人会では、12月13日「男性と子どものための料理教室」を行いました。今年で7回目となり、毎年楽しみにされている活動の一つになっています。

生活学級で学んだ乳製品をとることの大切さを、皆さんに伝えようと乳製品たっぷり献立にしました。賑やかで楽しい料理教室でした。(豊田多恵子)

日本赤十字社

高齢者生活支援

豊富校区

12月20日、民生委員のご協力を得て、独居老人の孤独感軽減やとじこもり予防になるように各戸を訪問し、安否確認をしました。記念の品と手作りのカードを同封し手渡したところ、大変喜ばれ感謝されました。末長くお元気にお過ごしください。とお願いしています。今後、このような啓発活動が盛んになるように願っています。(堀 和代)



余部校区

11月7日秋晴れの中、敬老会を開催しました。例年は5月末に実施していましたが、本年は新型インフルエンザのために延期。さらに体育館が改築工事で使用不可のため「かかし祭」と合せて余部町民グラウンドでの開催となりました。出し物は中学生の吹奏楽、エイサー、太鼓、保育園児の良さ恋、老人会のいきいき体操と、広い舞台を駆け巡り、おでんと赤飯など過去にないメニューで子どもからお年寄りまで多くの人に喜んでいただき、意義のある楽しい一日を過ごしました。(山田福美)



子育て支援

広峰校区

1月15日、広峰幼稚園で「初釜」を開催しました。幼稚園児、父兄200人余りが緊張されたおももちで参加されました。高橋先生と宝角先生にお手前と作法を説明していただいた後、園児たちが父兄のために心を込めてお茶をたてました。(三木節子)



生活学級

城陽校区

2月16日の合同修了式で発表することになり、10月末より週1回の集まりで準備を進めてきました。役員の絆が深まり、校区を再発見する事にもなり、とても良い機会を与えて下さった事に感謝しています。(北川ふみ子)





婦人会活動で印象に残って

山田校区

敬老会の想い出

いるのは9月13日の敬老会です。数ヶ月前より皆でアイデアを出し合いましたが、終わったあと皆さんに労いや感謝の言葉をいただき、今までの苦勞が報われた思いでした。無事に終わり達成感、充実感が味わえて有意義な一日となりました。(藤田達子)

生涯現役のつどい

英賀保校区

11月23日、恒例の敬老会を「生涯現役のつどい」と名称変更し、小学校体育館にて開催しました。
幼稚園児たちの歌、地域の各種団体による踊り、桂三扇さんと露の都師匠による落語



で、たくさんの人たちに楽しい時間を過ごしていただきました。(三木美津子)



砥堀校区

しめ縄作り

12月20日に砥堀公民館水墨画講師 田尻孝先生のご指導で「しめ縄作り教室」を実施しました。25名の参加で和やかに楽しく作成する事ができました。
縄を手のひらで編む作業に苦勞しましたが、助け合いながら立派なしめ縄が、出来上がりました。(近藤玉美)

校区婦人会だより

寄稿文

施設見学会

広畑第二校区

10月28日に姫路城シルバードガイドの藤山さんの説明を聞きながら、姫路城を見学しました。好古園で昼食をいただき、イーグレひめじのあいめつせを見学し、最後に姫路市植物園を散策しました。
一日を通し親睦を深めることができました。(阿山里奈)



10周年記念行事

広畑校区

11月7日、広畑ほつとふれあい館10周年記念を迎え、お祝いのイベントが開催。
婦人会は連合婦人会からハッピをお借りして、炭坑節・

もちつき大会

荒川校区

12月25日、J A荒川支店においてとめ市が開かれ、農区の方々に協力をいただき、恒例のもちつき大会が行われました。買い物に来られた全員に振るまい、とてもおいしいと喜んでいただきました。(筒井紀子)



お魚料理教室

城北校区

11月19日、生活科学センターで中央卸売市場より講師を招き、魚食と健康について講義を受けました。そして魚屋さんの見事な包丁さばきを拝見させていただき、皆から感嘆の声が上がりました。その



後、調理をして楽しいひと時を過ごしました。(江田順子)

美味しい珈琲の入れ方に挑戦

旭陽校区

11月17日、校区内の喫茶店で本多哲オーナーに、美味しい珈琲の入れ方や歴史を教わりました。今回挑戦したのはペーパードリッップ式です。
お湯を注いでも先生のようにフワッとさせることはでき



なかったのですが、皆さん、ホットなコーヒーを楽しむことができました。(三輪すぎゑ)

いきいき教室

的形校区



12月14日、姫路市魚食普及協議会派遣講師をお迎えし、20名が参加して「お魚料理教室」を開催しました。
「食と健康」についてお話を聞いた後、魚のおろし方を教えていただきました。魚に触れるのも苦手な方も和氣あいあいと…(浅尾康子)

初めての盆栽

中寺校区

12月7日、好古学園大学校講師の上月俊弘氏の指導で、松竹梅の「正月飾り」に挑戦しました。最初は不安でしたが、できあがった作品はそれぞれ趣があり個性的大満足。
(橋本菜摘)



甘い香りいっぱい

別所校区

秋の花が出揃う9月25日に、寄せ植え教室を開きました。センス良く出来上がるのか真剣な目で、終始和やかな時間があっという間に過ぎました。帰宅時の満足げな表情がうれしくなりました。
(松本節子)



寄せ植え

大塩校区



1月17日、見野の郷交流館で、第2回姫路古墳ロード歩こう会が開催されました。
当日は、晴天に恵まれ、500名余りの方が参加されました。婦人会は、あたたかい

古墳ロード歩こう会

四郷校区

秋の町民体育大会で「よきこい」を一緒に踊った子ども



よし、きれいにするぞ

坊勢校区

たちと、11月23日今度はグラウンド掃除です。溝に落ちていたゴミを拾ったり、花壇や隅の方の草引きをしたりと、広いグラウンドの掃除は大変です。草引きやゴミ集めなど、自分に合った仕事を次々と見つけ、動いていく子どもたちに頼もしささえ感じます。
(桂さゆり)

豚汁とおにぎりを提供して、喜んでいただきました。
(竹中安美)



12月22日、毎年、大人気の「寄せ植え」教室。市の緑化協会から来られた講師による、きめ細やかなご指導のおかげで、素敵な鉢植えが完成。
参加者それぞれのお家に、華やぎを与えてくれたことでしょう。
(白井のり子)



あいめっせ だより

いっしょに子育てを

子育てを取り巻く環境は、少子高齢化の進行や家族形態の多様化など、以前と比べて大きく様変わりしています。世代間交流事業など、各方面で子育て支援に携わっておられる婦人会員の皆さんも、その変化を実感されているのではないのでしょうか。

子育てに関して今も昔も変わらないのは、担い手が母親中心であるということです。もちろん、最近は主夫の方もおられますが、まだまだ少数派です。

育児の悩みを投稿して、共有したり、相談したりするインターネットのサイトをみると、夫の帰宅が毎日遅いなか、頼る人もおらず、一日じゅう赤ちゃんに向き合って、育児に追われている母親からの書き込みがありました。育児や家事で、じゅうぶんに眠ることもできない肉体的な疲労に加え、片時も子どもから離れられないため外出できず、社会との接点を見出せずに、強い孤独感に苛まれていることが、書きつづられていました。

子育てで母親が孤立する原因のひとつに、父親の子育てに對

する理解不足による場合があります。「育児は母親がするべきもの」や「子育ては母親にとって楽しいもの」という思い込みから、母親が抱える子育ての悩みに、気付けないことがあるようです。

皆さんも育児期間中に、夫のちよつとした心遣いでうれしかったこと、あるいは、そうした心遣いが欲しかったことなど、思い当たるものがあるのではないのでしょうか？

固定的な性別役割分担意識にとらわれず、男女が対等な関係でお互いを尊重し、共に責任を分かち合う男女共同参画社会の形成に向け、あいめっせではさまざまな講座や講演会を実施しています。今回は、育児世代のお父さんを対象に「はじめてのベビーマッサージ」講座を実施します。育児の楽しさを実感し、赤ちゃんとの絆を深められる機会です。ぜひ、ご家族、お知り合いの方に参加をすすめてあげてください。

詳しくは広報ひめじ3月号、あいめっせホームページ、市内各施設に配架のちらしをご覧ください。

姫路城大天守保存修理事業についてのお知らせ

◎工事の概要

姫路市では、姫路城大天守保存修理工事に昨年より着工しました。今回の修理は、傷みや汚れが激しくなった漆喰壁の塗り直しや屋根瓦のふき直しを中心に約5年かけて行います。

◎大天守登閣不可の期間

いよいよ、本年4月12日から大天守の本格的な素屋根建設工事が始まります。約10カ月をかけて大天守の下層から少しずつ覆われていきますが、この間は、危険防止のため、大天守への登閣はできなくなります。なお、大天守以外の場所については、通常どおり見学できます。また、4月12日から工事完了まで、姫路城の入城料を引き下げます。高校生以上は、600円を400円に、5歳から中学生までは200円を100円に変更します。

◎愛城募金を募集中

姫路市では、大天守保存修理工事にあたり、「愛城」意識をお持ちの多くの皆さんに寄附を呼び掛けています。寄附を行った場合は、ふるさと納税制度を活用した税制上の優遇措置も受けることができます。また、寄附金の額により記念品など様々な特典があります。



▲姫路城線画(東側)



▲8階展示室

二月

14日 地域啓発講演会

講師 西村吉一先生

午後1時(豊富公民館)

「姫路城の話と民家の話」

16日 生活学級合同閉級式

午後1時(キャスパホール)

・発表 広峰・城陽校区

19日 美化クリーンキャンペーン

午前10時より(大手前公園周辺)

19日 理事会

午後1時(婦人会活動室)

20日 北部ブロック研修会

午後1時(姫路市民会館)

講師「わらべうた」サークル代表 井上美鈴先生

三月

2日 消費者セミナー

午後1時半(姫路生活科学センター)

11日 理事会

午後1時半(婦人会活動室)

今後の活動予定